

# ほけんだより 7月

No. 5 / R6 年 7月 5日

志免西 小学校 保健室

まつなが れいこ しらき まりな  
松永 玲子・白木 真里菜



夏休みが近づき、暑さの厳しい日や激しい雨の日が増えてきました。  
最近志免西小学校では、手足口病や溶連菌、新型コロナや水痘など様々な感染症が発生しており、発熱での早退者も増えています。

食事や睡眠などの基本的な生活習慣を整え、登校前におうちの方と体調をチェックして、元気に学校生活を過ごせるようにしましょう。



## 夏に多い“うつる病気”

### 手足口病

(病原体：エンテロウイルスなど)

熱が出て、手や足の裏、口の中などに小さなポツポツができます。



### 咽頭結膜熱(プール熱)

(病原体：アデノウイルス)

目のじゅう血、発熱、鼻水、のどの痛みなどがあります。



### 流行性角結膜炎

(病原体：アデノウイルス)

目やにが出て、目がじゅう血し、なみだが出てきます。



### 伝染性膿痂疹(とびひ)

(病原体：ブドウ球菌や溶血性連鎖球菌など)

虫にさされたときなどに、かいて傷になった皮膚から感染し、全身に水ぶくれやかさぶたができます。



© 少年写真新聞社 2024

保護者の方へ～健康診断結果を受けて～



お子さんや保護者のみなさまのご協力により、今年度の定期健康診断は残すところ心臓二次検診のみとなりました。

健康診断の結果から、医療機関での治療・検査が必要とされたお子さんには、その旨「お知らせ」を渡しています。学校健康診断は少しでも可能性があれば念のためお知らせしているため、最終的には病気や異常がない場合もありますが、早期発見・早期治療のためにも、できるだけ早い時期に受診をしてください。